

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : **04-342065**

(43)Date of publication of application : **27.11.1992**

(51)Int.Cl.

G06F 15/28

G06C 29/00

G09G 3/00

(21)Application number : **03-142521**

(71)Applicant : **TOYOTA CHIYUUKO
JIDOSHA HANBAI KK**

(22)Date of filing : **17.05.1991**

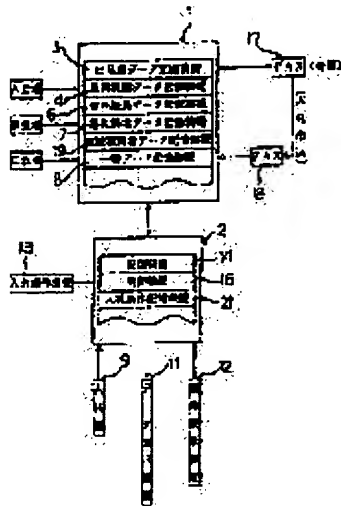
(72)Inventor : **OTA OSAMU
UCHIYAMA KOICHI**

(54) REMOTE PARTICIPABLE AUCTION PROCESSOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To permit purchase applicants who can not participate in the place of an auction to participate in the auction almost similarly to purchasers participating in the place of the auction by using FAX transmission so as to improve the number of the successful bids of an auction processing.

CONSTITUTION: A FAX transmission equipment which can output various data necessary for the auction by direct connection and which transmits and inputs the bid condition and the application of an applicant participating in the place of the auction to a host computer is connected with the host computer which stores the data. A central controller 2 processing these pieces of information at the place of the auction, a bid device 9, a display device 11 and an input operating device 13 are provided.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平4-342065

(43) 公開日 平成4年(1992)11月27日

(51) Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 15/28	B	7218-5L		
G 0 6 C 29/00		7052-5B		
G 0 9 G 3/00	Z	9176-5G		

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平3-142521

(22) 出願日 平成3年(1991)5月17日

(71) 出願人 391040157

トヨタ中古自動車販売株式会社

東京都中央区日本橋3丁目7番6号

(72) 発明者 太田 治

東京都中央区日本橋3丁目7番6号 トヨタ中古自動車販売株式会社内

(72) 発明者 内山 厚一

東京都中央区日本橋3丁目7番6号 トヨタ中古自動車販売株式会社内

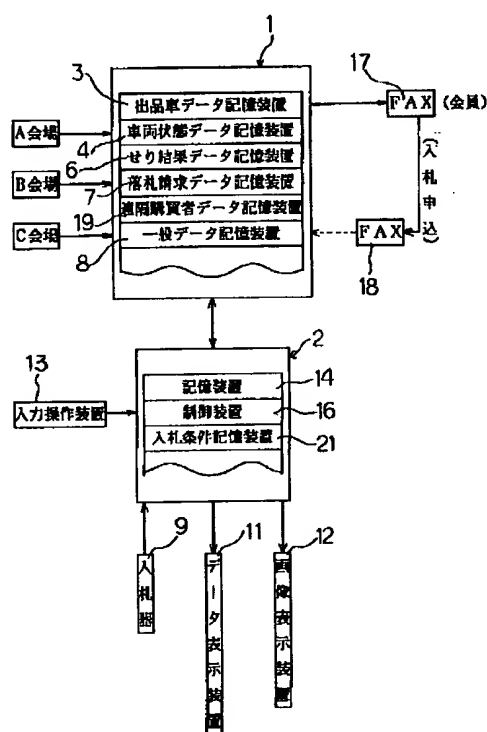
(74) 代理人 弁理士 河野 誠

(54) 【発明の名称】 遠隔参加可能なオークション処理装置

(57) 【要約】

【目的】 オークション会場に参加できない購買希望者をFAX伝送を利用して、会場参加購買者と略同様にオークションに参加させ、オークション処理の落札台数を向上させる。

【構成】 オークションに必要な諸データを記憶させるホストコンピュータに、直接コネクして上記データをアウトプットでき会場参加希望者の入札条件及び申し込みをホストコンピュータに伝送入力するFAX送信装置を接続し、これらの情報をオークション会場で処理する中央コントローラ2と該中央コントローラ2に接続される会場参加者の入札器9、表示装置11、入力操作装置13を設けた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 オークション出品車両に関する出品一覧表からなる出品車データを記憶する出品車データ記憶装置(3)と、出品各車両の詳細データからなる車両状態データを記憶する車両状態データ記憶装置(4)とを備えたホストコンピュータ(1)と、オークション操作入力する入力操作装置(13)と会場参加購買者の入札器(9)と、オークションに必要なデータを会場に表示する表示装置(11)とを備え、上記ホストコンピュータ(1)からオークションに必要なデータを入力され、上記入力操作装置(13)及び入札器(9)からの応札情報からの入力データを処理し、表示装置(11)に必要なデータを表示する記憶装置(14)と制御装置(16)とを備えた中央コントローラ(2)とからなる装置において、上記ホストコンピュータ(1)にはオークション会場に参加しない遠隔購買者に関するデータを記憶する遠隔購買者データ記憶装置(19)を設け、該ホストコンピュータ(1)に特定コードを用いて接続され、前記出品車データと車両状態データを遠隔購買者に伝送するとともに、該遠隔購買者からのオークション入札条件データをホストコンピュータ(1)に入力すべく送信するファクシミリ送受信装置(17)を設け、さらに中央コントローラ(2)にはホストコンピュータ(1)に記憶された購買者からのオークション入札条件データを記憶する入札条件記憶装置(19)を設けるとともに、遠隔購買者を入札器(9)による会場参加者購買者ととともにオークションに参加せしめるように制御装置(16)により処理させることを特徴とする遠隔参加可能なオークション処理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は中古自動車のオークションに用いる遠隔参加可能なオークション処理装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来中古車のオークション装置としてオークション会場又はセンターのホストコンピュータに、端末機・ディスプレイを接続して、会場外の遠隔地においても品物の特徴、状態、品質等の情報を入手してオークションに参加する装置が知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしコンピュータ端末機によるオークション参加は購買者がオークション会場へ行かずにすむので時間と経費が節約できるが、設備費がかさむため容易に採用できないという欠点があった。

【0004】

【課題を解決するための手段】 この発明は従来の機械的オークションに用いられるホストコンピュータや中央コントローラ(せり機)において、ホストコンピュータ

ー1にはオークション会場に参加しない遠隔購買者に関するデータを記憶する遠隔購買者データ記憶装置19を設け、該ホストコンピュータ1に特定コードを用いて接続され、前記出品車データと車両状態データを遠隔購買者に伝送するとともに、該遠隔購買者からのオークション入札条件データをホストコンピュータ1に入力すべく送信するファクシミリ送受信装置17を設け、さらに中央コントローラ2にはホストコンピュータ1に記憶された購買者からのオークション入札条件データを記憶する入札条件記憶装置19を設けるとともに、遠隔購買者を入札器9による会場参加者購買者ととともにオークションに参加せしめるように制御装置16により処理させることを特徴とするものである。

【0005】

【作用】 遠隔購買者(FAX会員)はFAX17を利用して予めオークション参加に必要なデータをホストコンピュータ中の出品車データ、車両状態データ、その他のデータを直接入手できるとともに、オークション前に自社購入希望の車両と落札希望価格等を決めて、オークション主催者(会場)側に伝送申し込みをし、オークション会場側ではこれを中央コントローラに入力させて会場参加購買者のせり終了後、当該せり価格とFAX会員の落札価格を比較して額の大きい方を優先し、その他予め決められたルールに従って落札価格及び落札者を決めるように処理する。

【0006】

【実施例】 図1は本発明の装置の構成を示すブロック図で、装置は車両オークションに必要な諸情報を記憶させておくホストコンピュータ1と、オークション会場でせりを運営制御するコンピュータからなる中央コントローラ2とを備えている。

【0007】 ホストコンピュータ1には、出品一覧表を含む出品車データを記憶装置3、出品車両の詳細なデータを記憶する車両状態記憶装置4、オークション主催者の最近のせり結果のデータを記憶するせり結果データ記憶装置6、オークション主催者の計算書を含む落札請求データを記憶する落札請求データ記憶装置7、オークションの案内、イベント等の事前情報を含む一般データを記憶する一般データ記憶装置8を内蔵しており、その他オークションへの出品者の情報等を記憶する装置を含め、これらの記憶装置は必ずしも他と独立した装置である必要はない。上記ホストコンピュータ1の諸データは例えば関東、中部、近畿等に散在するオークション会場A、B、C・・・のデータが集中して通信手段により直接又は人手によって随時入力されるものである。

【0008】 中央コントローラ2はオークション会場にあって上記ホストコンピュータ1と接続され、上記オークションに必要なデータをアウトプットするとともに、会場に参加する購買者がせりへの応答に使用するボタン式の入札器9や、オークションに必要なデータをオ

オークション会場に表示するデータ表示装置11及び画像装置12、オークションの処理操作を行う入力操作装置13等が接続されている。さらに中央コントローラ2内にはホストコンピューター1より入力された出品車データ、車両状態データ、その他オークション処理運営に必要なデータや、入力操作装置13又は入札器11から入力されたデータ及び入力・処理事項を記憶するとともに必要に応じて演算処理あるいは当該処理事項の記憶をする、記憶装置14と制御装置16等が内蔵されており、これらの記憶データや処理データ必要事項はデータ表示装置11や画像表示装置12に表示される。

【0009】上記ホストコンピューター1は会場外において当該オークションに参加する予め登録されている多数の遠隔購買者（会員）側に設置されたプッシュホン付のファクシミリ送受信装置17（FAX）に電話回線を利用して接続されており、上記会員（FAX会員）はオークション開催前に予めオークション開催日や会場等につき告知されているが、事前にホストコンピューター1中の一般データ記憶装置8から直接ファクシミリを利用して入手することもできる。FAX会員はホストコンピューター1に予め登録されたIDコードを利用してホストコンピューター1にFAX17で直接コネクしてコ*

- a) bの場合 会場参加購買者のaで落札
 a = bの場合 $a + \alpha$ （注： α は予め3000円等のように決められた上積額）でFAX会員に落札
 a < bの場合 $(a + \alpha) \leq A$ の価格でFAX会員に落札
 （A＝出品者希望価格）

のように落札価格及び落札者が中央コントローラ2の処理によって決められる（但し、出品者の希望価格に充たない場合は流札の場合がある）。

【0012】図2は電光掲示盤からなるオークション会場のデータ表示装置11を示し、該電光掲示盤にはせり価格を表示する価格表示装置11a、オークション運営に有用な例えば「本日の特選車」等のようなコメント表示をディスプレイ表示するコメント装置11bのほか、図1に示すように出品番号を表示する出品番号表示装置11c、購買者番号を表示する購買者表示装置11d、車両の年式を表示する年式表示装置11e、車両の価値評価を数値で表わした評価点表示装置11f、入札情况等をランプ表示する入札表示装置11g、出品者の希望価格に対するせり価格の遠近を表わす遠近表示装置11h、落札時に点減する落札表示装置11i等が設けられている。

【0013】図3はオークション対象の出品車両の詳細データのイラスト表示を含む画像表示装置12の詳細図で、枠12a内には出品NO、車種、年式、評価点、走行距離、色等を表わす欄のほか、特別に記載すべき評価事項を表示する特記事項欄12b、車両外装の汚損、損傷箇所や大きさ、タイヤ溝深さ（摩耗量）等をイラスト表示するイラスト表示部12c等が設けられ、この画像

*コンピューター内の各記憶装置3～8より有料又は無料でオークション開催の一定期間前にオークション参加に必要な出品車データ、車両状態データ、せり結果データ等を直接FAX17で受信することができ、オークション後の落札価格情報等も同様に入手できる。またこれらの入手データはオークション会場に出品車が展示されない場合は、会場参加購買者と全く同一内容のデータである。

【0010】また上記FAX17は会場側のFAX18にも接続されており、FAX会員は入札を希望する車種、価格その他の条件を決めて、オークション開催の一定期間前に会場側FAX18を通じて申し込みをすることができる。これらの申し込み内容は会場側（主催者側）において、ホストコンピューター1内に設けられた遠隔購買者データ記憶装置19に入力・記憶され、さらにオークション開始前に中央コントローラ2内の入札条件記憶装置21内に伝送又は再入力されて記憶させる。

【0011】上記のように処理されたFAX会員の入札申し込みデータは、中央コントローラ2においてオークション会場参加の購買者によるオークションの結果であるせり価格と比較され、例えば会場のせり価格（停止価格）をaとし、FAX会員の希望価格をbとしたとき、

表示装置により車両の現物出品がない場合でも車両状態の正確な把握が可能である。

【0014】また上記画像表示装置12の構成内容は、全体が同形のイラストとして車両状態記憶装置4内に記憶されており、FAX会員のFAX17にも出力伝送されるようになっている。

【0015】

【発明の効果】以上のように構成される本発明の装置によれば、従来コンピューター端末を設置して高いコスト負担を伴ってしか参加できなかった、あるいは事前に出品車現物等を確認した後でしか参加できなかったものが、ファクシミリ通信によって会場への現物出品の場合を除けば会場参加購買者が得る情報と全く同一の詳細データをリアルタイムで得ることが可能であるため、会場参加者と略同一条件でオークションに参加でき、その分だけ入札者数、落札者数を増大させオークションの処理数を上げられるという利点がある。またコンピューター端末のように複雑な操作も不要で、低コストであるため多くのオークション参加者が望める。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明装置の全体構成図である。

【図2】オークション会場の出品車両データ表示装置である。

5

6

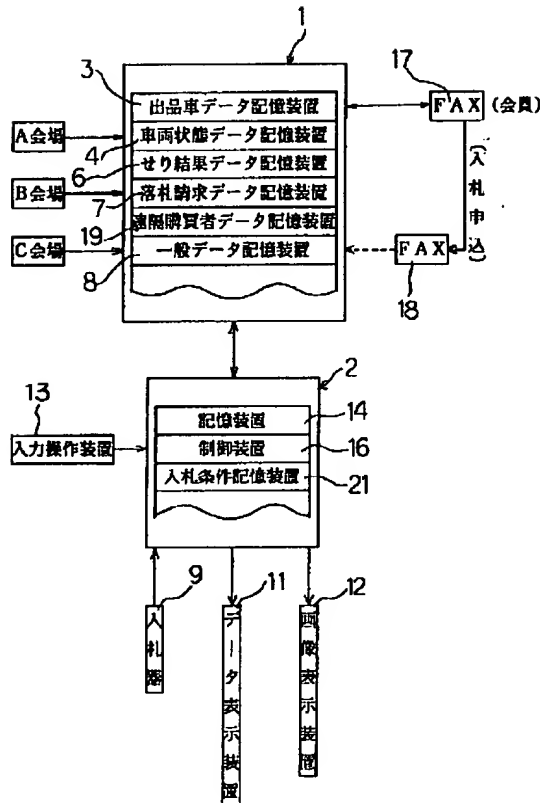
【図3】同じく出品車両のデータを画像表示する画像表示装置である。

【符号の説明】

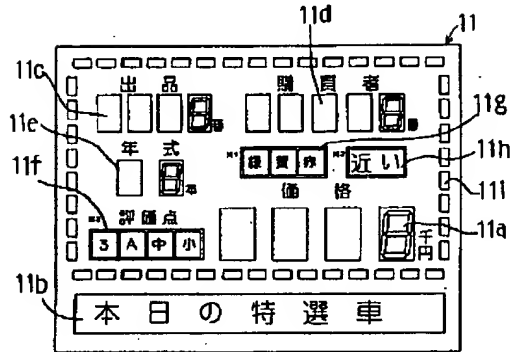
- 1 ホストコンピューター
2 中央コントローラ
3 出品車データ記憶装置
9 入札器

- 11 表示装置
13 入力操作装置
14 記憶装置
16 制御装置
17 ファクシミリ送受信装置
19 入札条件記憶装置

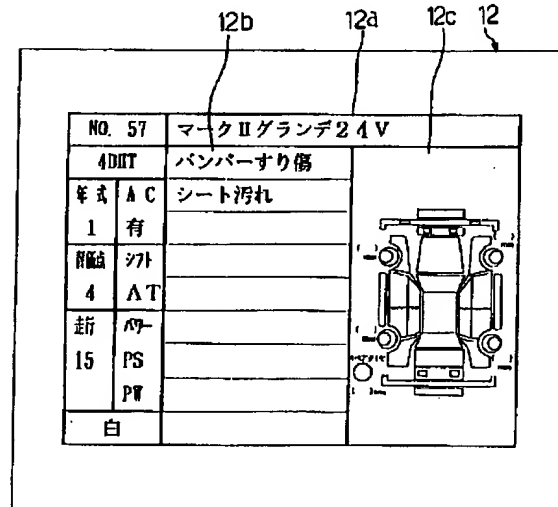
【図1】



【図2】



【図3】



THIS PAGE BLANK (USPTO)